

地域交流誌

たいざんぼく 水前寺

Taizanboku-suizenji



医療法人清和会

水前寺とうや病院
老人保健施設 シルバーピア水前寺
シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

特定施設 シルバーピアグラウンド通り
在宅ステーション水前寺

Vol. 95 2024.04



写真：2024年度スタッフ

CONTENTS

新任のご挨拶 / とうや医療福祉グループ入社式

教えて！ドクター「頭痛の話」 / 看護部通信「特定看護師を目指して」

訪問リハビリテーション事業所紹介 / 外来アンケート実施

能登介護ボランティア活動レポート / 健考茶論「アナログ世代のデジタルトランスフォーメーション」

シルバーピアだより～新任ご挨拶・デイサービス1日の流れ・お花見に行きました～ / 地域交流推進室 地域活動報告

水前寺とうや病院 医師 新任のご挨拶



副院長
今村 文哉
いまむら ふみや

昭和61年に大学卒業後、熊本大学第一内科・呼吸器内科に所属し、約30年余りの期間で10カ所の関連医療機関を移動した後、平成29年に医局人事を離れて熊本セントラル病院に勤務した後、この度令和6年4月から水前寺とうや病院に勤務しております。

これまで急性期病院で主に呼吸器急性期疾患診療に対応するなかで、「木を見て森を見ず」の諺のごとく、病気を診て人を見ずという状況になりがちであったことを反省しているところです。

当院では、基本理念である「IDENTITYの尊重」を重視し、全人的医療の実践を心がけて、少しでも地域・病院に貢献できればと考えています。

皆様よろしくお願いいたします。



消化器内科部長
平岡 昌晃
ひらおか まさあき

2004年に熊本大学医学部を卒業後、臨床研修医を経て熊本大学病院消化器内科に入局しました。その後、関連医療機関で消化器疾患を診療してきました。直近では八代の熊本総合病院に6年間勤務し、その前は天草地域医療センターに9年間勤務しておりました。

私自身は生まれも育ちも熊本市内ということもあり、今後は地元の地域医療に貢献したいという思いから、この度水前寺とうや病院にて勤務することとなりました。消化器疾患の中でも内視鏡検査・治療を中心に研鑽して参りましたので、その知識と経験を活かして内視鏡を中心に頑張っていくのはもちろんのこと、その他の分野に対しても精一杯努力してまいります。よろしくお願いいたします。



看護部長 新任のご挨拶

令和6年4月1日より、水前寺とうや病院で看護部長として勤務しております寶木富美子と申します。

私は国立病院機構に長年勤務し、転勤を通して三次救急医療や政策医療など、赴任先それぞれの医療機能や体制の違いを経験しながら、多くのことを学ぶことができました。中でも熊本県は3回赴任し、最も長く勤務した地になります。繰り返し転勤は引越しが大変でしたが、その地域の良さを知り、新たな人との出会いは情報共有や病院間の連携にも役立てることができました。こうした経験は、患者さんや地域と共に歩んできた水前寺とうや病院でも活かせるのではないかと考えています。



看護部長

寶木 富美子
たからぎ ふみこ

基本理念である『IDENTITY

(個人)の尊重 For Youあな たのために』は出会ったすべての人への思いが込められていま す。患者さんやご家族に寄り添い、これからも住み慣れた地域で安心して生活できるように、看護の立場から医療と介護、社会復帰支援の充実に取り組んでいきたいと思えます。

また、診療報酬改定や働き方改革、新興感染症対策など、医療ニーズの変化や予期せぬ出来事にも、柔軟にスピード感をもって対応し、今後も地域の皆さまに信頼される病院でありますよう努めて参ります。新しい職場で戸惑うことも多々ありますが、どうぞよろしくお願いたします。

令和6年度 とうや医療福祉グループ 入社式



令和6年4月1日(月)、とうや医療福祉グループ入社式を平成とうや病院にて執り行いました。今年水前寺とうや病院17名、平成とうや病院18名、シルバールピア水前寺1名、シルバールピアランド通り1名、地域包括支援センター1名、シルバールピアさくら樹3名、計41名の新入職員が参加しました。

新たな仲間とともに、これまで以上に利用者さまやご家族の皆さまによりよい医療・介護サービスを提供すべく、励んでまいります。

▼外来診療時間変更のお知らせ▲

令和6年4月1日より、平日午後の外来診療時間を左記の通り変更いたしました。

【月曜日～金曜日 午後】

受付時間 13時～16時30分

診療時間 13時30分～17時30分

午前の診療につきましては、変更ありません。

受付時間 8時30分～11時30分 診療時間 9時～12時

(土曜日は第1・3・5週午前中のみ診療しております)



教えて!ドクター

頭痛の話 特に片頭痛 へんずつう について

今回教えてくれたのは



水前寺とうや病院

脳神経内科部長

長谷川 智子

はせがわ ともこ

日本神経学会認定神経内科専門医
日本頭痛学会認定頭痛専門医

こんにちは、脳神経内科の長谷川です。前回頭痛について話したのが2015年ですが、この約10年間で頭痛を取り巻く医療は大きく変化しました。

日本では全人口の約40%がなんらかの形で頭痛で悩んでいるという数字があり、これに伴う経済損失は年間3000億円にもなるとされています。もう「たかが頭痛」ではなく、「生活の質を低下させ、社会に大きく影響を与える病気」として啓発するCMなども一時期増えていたので、みられた方もおられるかもしれません。また専門の頭痛外来があるということも以前より広まってきています。

頭痛は大きく「**一次性頭痛**」いわゆる頭痛持ちの頭痛と「**二次性頭痛**」原因となる病気がある」に分けられます。

一次性頭痛

頭痛そのものが病気である頭痛

「頭痛持ちの頭痛」と呼ばれる。片頭痛や緊張型頭痛、群発頭痛のように繰り返し起こる慢性頭痛。

二次性頭痛

脳や他の疾患が原因となって起こる頭痛

くも膜下出血、脳腫瘍、髄膜炎など命に関わる頭痛も含まれる。

頭痛ネットより引用

この一次性頭痛の中で特に片頭痛に關して色々わかってきたことがあり、治療薬の選択肢も増えていますので、今回は片頭痛を中心に話したいと思います。

片頭痛

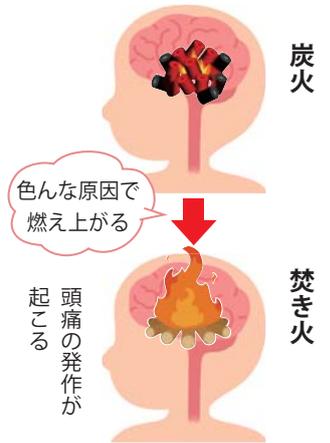
片頭痛は「ずきんずきん」と脈打つような頭痛が特徴とされていて、重症な場合は寝込んでしまったり、仕事ができなかったりと日常生活に支障をきたすこともあります。女性では生理の時期と関連があることも多いとされ、また天気や気圧との関連が言われています。あと家族に頭痛持ちの人がいることが多いです。原因はまだ確定はしていませんが、関与する物質などは分かっています。イメージとしては、頭の中に炭火が残っていて何らかの刺激で燃え上がり発作を起こす、という感じです。

片頭痛の症状

最近、片頭痛の症状が拍動性の頭痛だけではなく、拍動性ではない頭痛、吐き気やめまい、首や肩こり、音や光・匂いに過敏になる、腹痛、見え方がおかしくなる、頭皮や手足がビリビリするなどの頭痛以外の症状も出てくるようになってきました。首や肩のこりは今まで緊張型頭痛の特徴とされていましたが、片頭痛の症状として出るということは驚きでした。さらに発作がない時期にもやる気が出なかつたり、うつ傾向になったりすることも指摘されています。これは頭痛が起こるかもしれないと不安になり、予定が立てられなかつたり、イベント参加をあきらめたりすることなど関連がありそうです。

片頭痛の治療

片頭痛の治療には、発作の時に抑える治療と、発作を起こさないようにする予防治療のふたつがあります。



急性期治療
いま起こっている痛みを取る



予防治療
発作が起こらないように抑える



いわゆる頭痛薬という一般的な鎮痛薬に加えて、2002年にトリプタンという特効薬が登場してからかなり頭痛が改善できるようになっていました。ただ効果がない人もある一定の割合でおられました。それからしばらく新しい薬は出ていなかったのですが、2022年また新しい発作時の薬ができています。

一方で予防薬として発作の回数を抑える薬も5種類に増えました。特に一番新しい薬は注射薬ですが、発作が全くなくなるくらいに効くこともあります。全く頭痛のない状態を目指すのは難しいかもしれませんが、頭痛の回数、痛みの度合いが減るだけでも少し楽になるのではないかと思います。

生活上注意することとしては、ストレスから解放された時に起こりやすいのであるべくストレスを溜めないことや、睡眠は不足しても寝過ぎても起こりやすいので睡眠時間はできるだけ一定にすると、食へものではチョコレートやチーズ、ワインで引き起こされる人が多いので自分は何で起こるのかを調べてみることであります。

頭痛が気になる方はぜひ頭痛外来に相談してください。



12年前、出身地である福島県で東日本大震災が発生しました。避難警報が鳴り止まない中、瓦礫が頭にあたり泣いている子供や、家の中から出られずにいる高齢者が目の前にいるにもかかわらず、当時高校生だった私にはどうすることもできませんでした。その時たまたま近くにいた看護師の対応と安心する言葉かけに憧れを抱き、私もそうなると決め看護の道に進みました。

看護師となり脳神経外科・救急救命科で3年、SCU(脳卒中集中治療室)で3年の臨床経験を積み、水前寺とうや病院に入職しました。現在は回復期リハビリ病棟に勤務しており、リハビリ期にある患者さまと深く関わることができ、患者さま・ご家族やスタッフの温かさに触れ、やりがいを感じながら仕事をしています。一方で、現疾患の他にもさまざまな疾病を持つ患者さんは多く、糖尿病や摂食がままならず脱水状態の方や、長期臥床生活によるスキントラブルを抱えている方もいらっしゃいます。リハビリ訓練にスムーズに移行するためには、そうした状況に時期を逃さず医療・看護ケア介入し、適切な管理をしていくことが求められますが、医師の指示を待つしかない状況に看護師としてジレンマを感じていました。



看護師10年目となり、このジレンマを解決するために自身の学びをもっと深めたいと考え特定行為研修の受講を決めました。特定看護師とは、あらかじめ作成された医師の手順書に基づき、医師の判断を待たずに一定の診療補助業務(特定行為)ができる看護師です。この研修を受講することで、適切な判断と異常の早期発見・早期対応が可能になることに加え、自身の専門性及び実践力のもと手順書に基づく介入が可能になり、病院だけではなく地域で暮らす高齢者の生活支援にも寄与できると考えています。受講後は院内の活動だけでなく関連施設や地域の医療機関との連携においても学びを活かし、地域の高齢者の生活支援に貢献していきたいと思っています。このような研修を受けられる環境に感謝し、努力していきます。

部門
紹介

訪問リハビリテーション事業所 水前寺とうや病院

介護保険の認定を受けられている方を対象にお住まい(自宅・施設)でのリハビリを提供しております。お住まいでの生活に不安、自信がない、筋力や体力が衰えている、退院後すぐのご利用やご家族への介護指導など様々なケースに対応させていただいています。

現在、理学療法士3名・作業療法士2名・言語聴覚士1名の元気且つ経験豊富なスタッフで皆様の生活を支援いたします。

今後、訪問リハビリでの取り組みや実際のリハビリ風景等を発信していきます。

※情報の発信に当たり、利用者さまへは同意をいただいた上で行います。

現在、利用枠に空きがあります。担当のケアマネジャーや当事業所にご相談ください。

電話：096-384-2288 (代表)

070-6422-2336 (担当 小嶋)

対象地域：中央区、東区 (他の地域もお気軽にご相談ください)

営業日：月～金 (祝日も営業しております)

※土日・年末年始は休み

営業時間：8：30～17：15



発声練習



関節可動域運動



移乗動作練習



歩行練習



家事動作練習



ありがとうございました



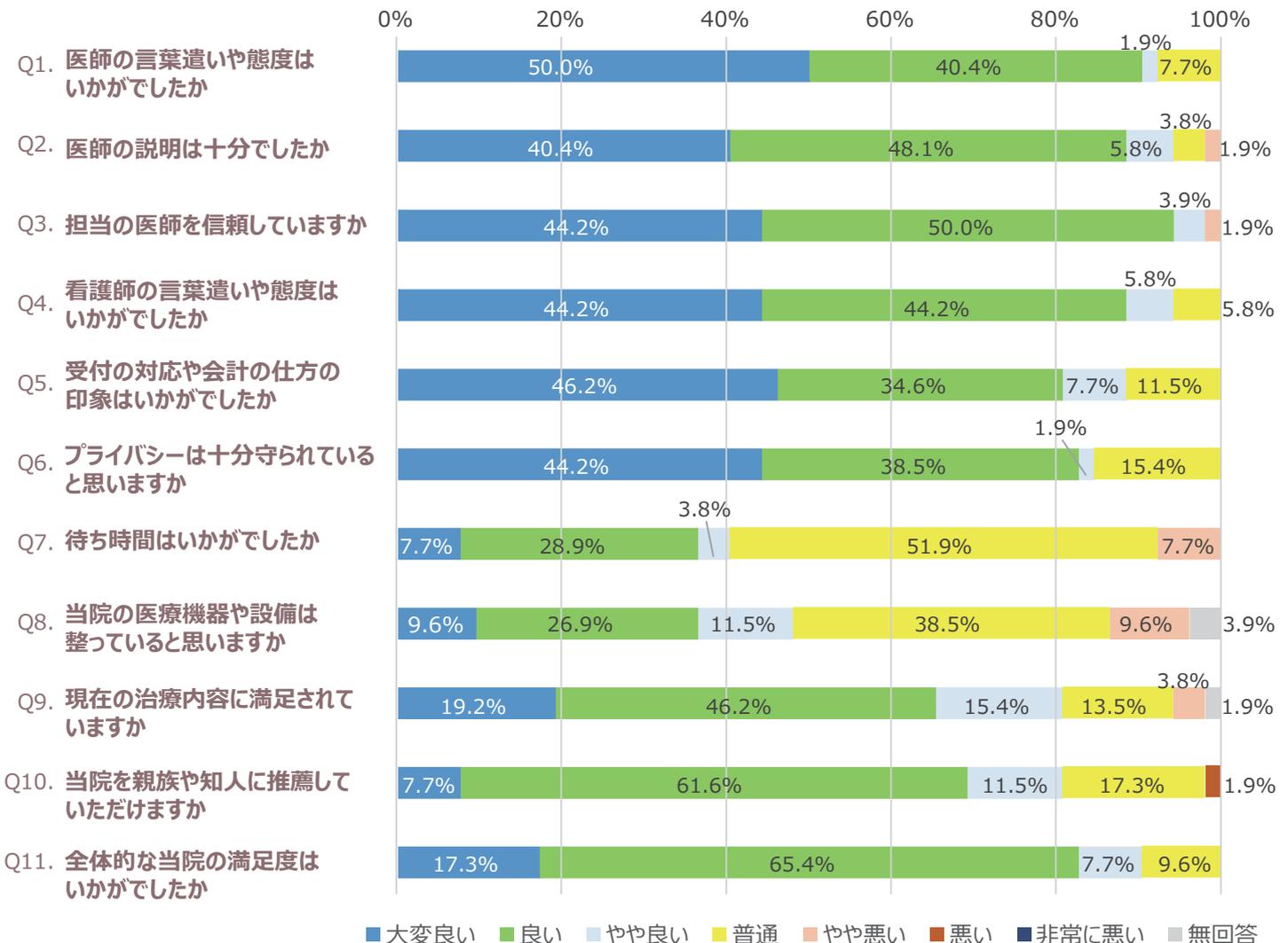
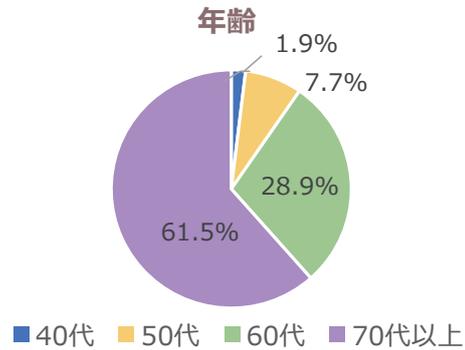
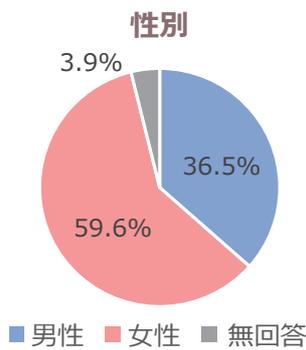
水前寺とうや病院に入院されていた故 福田房子様のご子息より、ご寄付を頂きました。心より御礼申し上げます。頂いた寄付金は、患者さまに快適に過ごしていただくために使わせていただきます。

外来アンケートを実施しました

水前寺とうや病院では、外来患者さまを対象としたアンケートを実施いたしました。ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。結果についてご報告いたします。

皆さまから頂いた貴重なご意見は院内で共有し、今後も病院運営に活かしてまいりたいと思います。

実施日：2024年2月26日（月）～29日（木） 回答：52件



令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

厚生労働省より被災地への介護支援ボランティアの募集があり、老人保健施設シルバーピア水前寺から介護福祉士1名が介護支援にあたりました。

活動期間：2024年3月11日～17日 活動場所：いしかわ総合スポーツセンター

能登介護ボランティア活動レポート

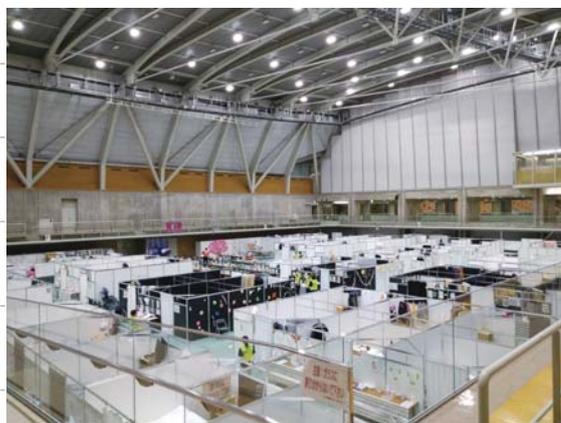
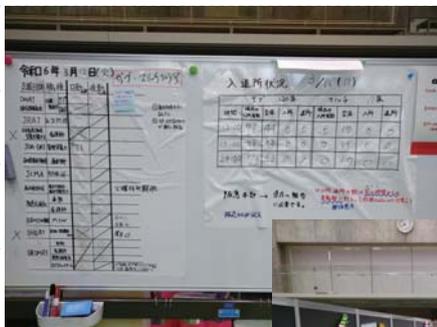
老人保健施設シルバーピア水前寺 入所部 介護科長 宮本 拓揮

私は先日、能登半島地震によって避難を余儀なくされた方々を支援するため、介護支援ボランティア活動に参加しました。被災された方々は高齢者や障害を持つ方も多く、その中には日常生活の中で介護が必要な方もおられました。

私の活動は、1.5次避難所で夜間の移動や排泄のサポート、主に介護に関連する業務に従事しました。高齢者や身体障害者の方々からは、日常生活において困難を抱える声を聴くことができましたが、私たちボランティア団体はその一つ一つに真摯に向き合い、できる限りのサポートを提供していきました。

特に夜間の排泄では、トイレまでの移動を安全に行えるように支援することをはじめ、限りある物資で清潔に快適に過ごせるように援助してきました。又、避難所という慣れない環境で少しでも安眠ができるような調光や静かな空間にも配慮してきました。

介護支援ボランティア活動を通じて、被災者の方々への思いやりや支援の必要性を改めて実感するとともに、自らの力でできる範囲での支援が大切であることを学びました。今回の経験をシルバーピア水前寺入所部の業務に反映させるとともに、今後も引き続き介護ボランティア活動に積極的に参加していきたいと思っております。



アナログ世代のデジタルトランスフォーメーション

足早に桜の見頃も過ぎ、新緑も目に鮮やかな楠木の下では芳香が鼻を撩ります。皆様は如何お過ごしでしょうか？

○進むDX化

さて昭和世代の私は、子供の頃の電話と言えば黒電話、それもアナログ式(ダイヤルを回した後にカチカチと音がする)が当たり前でした。デジタル技術の進歩に伴って1993年にNTTよりデジタル携帯電話サービスが開始され、2008年にApple社のiPhone(スマートフォン…スマホ)が国内に出来るようになる。スマホは急速に普及し、黒電話は役目を終了し、文化遺産扱い

となりました。スマホ登場、デジタル化の波、で私達の生活は一変しました。初期携帯電話(ガラケー)は電話機能主体で、画素数の少ない写真やメール機能が付帯する程度でしたが(それでも電話機を携帯できる、メールが出来るは非常に比較すると超画期的でした)、デジタル技術で進化したスマホは、写真も一眼レベルにアップし、高音質音楽再生、インターネット、ネットショッピング、動画再生などなど、パソコン、高性能カメラ、音楽プレーヤーなどの機能が一台に集約され、今ではスマホ無しには生活が成り立たない状況にあります。このように情報をデジタル化し、インターネットを駆使して仕事効率向上、仕事(生活)変容、新たな価値の創出を目指す動きをデジタルトランスフォーメーション(DX、英語ではトランスをXと略す)と言います。

DXが注目される(推進される)背景には団塊の世代が75歳(後期高齢者)に達する2025年問題があります。日本は2011年以降人口減少に転じていますが、2025年を境にそのスピードが増し、内需減、働き手減、税収減等の問題が山積し、政府も今の経済状態を維持・向上させるにはDXを駆使し、内需依存から外需への切り替え、働き方改革、社会変容は不可避と考えているようです。日頃私達が利用しているDX技術で新たに起業した

GAF A (Google, Apple, Facebook, Amazon)の成功を考えるとDXは避けられない道なのでしょうか？

○医療DX

医療分野でもDXは時代の主流です。高齢化も相まって国民医療費は増加の一途を辿っています。2022年度の国民医療費が46兆円で、国家予算が110兆円、実に国家予算の42%に当たり、医療・健康への財源効率化は必然です。2008年に導入された特定健診は肥満↓糖尿病増加に切り込むためのデータ収集(2018年よりデジタル化↓ビッグデータとして解析が可能)と生活指導を目的とし、肥満↓不健康への意識付けが成され、フィットネスジム等が盛況となりました。

2013年には番号法が制定され、2018年よりマイナンバー制度(デジタル化)が開始されました(たいざんぼく60号『永久欠番』参照)。マイナンバー制度は国民に番号を付けて、税収アップが目的、監視されている等のネガティブな意見も多く、普及が進まず、申請者にマイナンバーを付帯して取得率のアップを図り、取得率はやっとなら87%に達しました。今後はマイナンバーカード↓保険証への切り替えを進める方針のようです。従来の保険証には顔写真がなく、身分証明としては不完全でした。2024年1月に50年逃亡していた犯人が末期癌療養中に自分が逃

亡犯であることを自白して話題となり、保険証は指名手配犯も(誰でも)持てるのか？と逆に注目されました。

マイナンバーは個人に交付される永久欠番なので、保険証への応用は、不都合な人も居るかも知れませんが、先のようなトラブルは避けられそうです。厚生労働省のホームページを覗いてみるとマイナンバーカードを保険証に転用することで個人の色々な診療科、クリニックの診療データを集約化し、重複する検査や内服薬を避け(デジタル処方箋)、患者医療サービスの効率化、向上を目指すと言われます。確かに患者さんが〇〇クリニックを受診し、検査を受けましたと言われても、情報提供がないとどのような検査を受けて、ど

デジタル



電話、音楽・動画再生、ショッピング、心電図・酸素濃度測定など

アナログ



電話機能のみ

←

ちゃれんじ！ 脳トシ



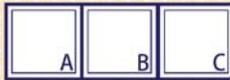
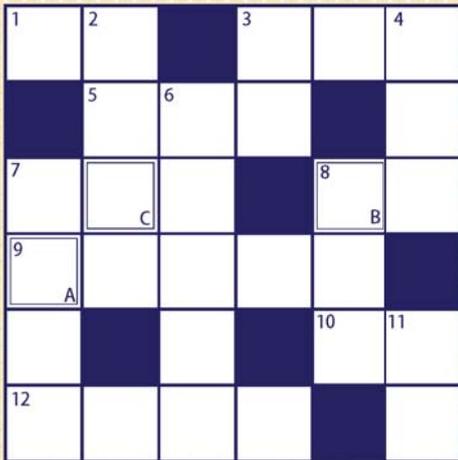
一クロスワードパズル

タテ、ヨコのヒントを手がかりに二重枠の文字を順番に並べてできるヒントに繋がる言葉はなんでしょう？

提供元：クロスワード.jp

こたえはこの下にあります。

【ヒント：琉球王国発症の武道】



【タテのカギ】

- ② 人が店に来ること。
- ③ 野球で走者が得点するために通過しなくてはならない地点。ベース。
- ④ 口の中の細菌によって歯が欠けたり、穴が空いたりしたもの。
- ⑥ 家計を助けるために自宅でする賃仕事。
- ⑦ 坂になっている道。
- ⑧ 乗っていた馬から落ちること。
- ⑪ 二つの物をくっつけて固定するために使う、先がらせん状になっているくぎ。

【ヨコのカギ】

- ① 魚などが水中生活するための動物の呼吸器。
- ③ 英語で部屋のこと。
- ⑤ ある決められた数や時間、量よりも小さいこと。
- ⑦ 調査をして評価を決めること。
- ⑧ 雌の馬と雄のロバの合いの子。
- ⑨ さわった感じ。手ざわり。はだざわり。
- ⑩ 弾力のある物で作られ、振動やショックをやわらげたりするもの。
- ⑫ 目をそらさずに、じっと見ること。事実をありのままに見ること。



のように判断され、どのように治療されたのか？判りません。DXが進めば、情報提供に割く時間も短縮でき、デジタル化された生データの入手もスムーズとなります。熊本でも基幹病院とのデータ共有（DX）を目指しデジタル化が現在進行中ですが、問題は個人情報保護・保守の方法が各施設でまちまちで、却って手間と時間が掛かり、非効率的・不便で、情報伝達プラットフォームの整備・統一が必要だと思われま

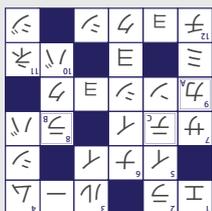
○日常のDX

昭和生まれの僕はDXに不慣れでした。でも歳を重ね、健康不安も増し、健康管理のために『運動しよう』と思い立ちました。2015年にウェアラブルデバイスとしてApple Watchが登場しました。当初は気にも留めませんでした。歩数計、歩行距離、消費カロリーが計測出来ると聴いて、万歩計から購入しました。実際に使用してみると結構便利で、ウォーキングする動機づけにもなり、三日坊主とならず活

躍しています。今では心電図、酸素濃度測定、睡眠モニターも可能で、時計と言うよりは健康管理ツールとしての評価が高く（二流紙に論文も掲載されています）、利用者も増えています。昭和生まれも知らない間に便利さ（DX）が生活を侵食しています。コロナ禍は人と人の距離を遠ざけ（ソーシャルディスタンスの推進）、テレワークやオンライン診療が重宝され、導入が遅れていた日本のDX普及推進を後押ししました。手軽さ、便利さ

で、私達の生活に深く浸透したX（twitter）、YouTube、LINE等のソーシャルメディアですが、人・人の繋がりの希薄化、顔の見えない関係に懸念を呈する人も居ます。確かにネット環境下での名乗らない誹謗中傷やスマホ依存症等の社会問題も表在化しています。DXの持つ便利な部分は活用しつつ、アナログ的な日本人の持つ思いやり精神は忘れたくないですね。

| 水前寺とうや病院 診療実績 (2023年度) | | |
|---------------------------|--------|----------------|
| 外来 | 延べ患者数 | 16,724人 |
| | (一日平均) | 64.9人 |
| 入院 | 延べ患者数 | 42,403人 |
| | (一日平均) | 115.9人 |
| | 在宅復帰率 | 地域包括ケア病棟 83.2% |
| | | 回復期リハ病棟 86.1% |



クロスワード
の答え

老人保健施設シルバーピア水前寺 新任のご挨拶

シルバーピア だより



遥か 1979 年に当時の熊大徳臣内科に入局し、研修終了後、1981 年から今は無き水俣市立湯之見病院で 5 年間リハビリテーション医学を学びました。その後 37 年間、熊本機能病院でリハビリテーション、臨床神経生理診断に従事しました。古希を区切りに、全く医療を離れて終活とガーデニング（畑仕事）に勤しんでいましたが、東野裕司理事長、今村重洋院長のご好意により、令和 6 年 4 月 1 日より老人保健施設シルバーピア水前寺の診療に携わらせて頂くことになりました。まさに、入局当時の福田安嗣医局長、寺本仁郎指導医の下で、改めて初期研修とリハビリテーションを受ける気持ちで精進したいと思っています。何卒宜しくお願い申し上げます。

医師 中西 亮二

新施設へ移転後 6 ヶ月が経ちました。
今回はデイサービスでの 1 日の流れをご利用者の様子と共に
ご紹介したいと思います。

シルバーピア水前寺 ～通所～

☑ デイサービス 1 日の流れ

8 : 30 ~ 自宅にお迎え

9 : 30 ~ シルバーピア水前寺到着

血圧・脈拍・体温を測定

機能訓練

専門職（理学療法士・作業療法士・看護師など）を配置。生活環境を把握し、体力測定結果を基に運動内容を検討。個別、集団、自主運動を行います。

入浴

※午前または午後

大浴場で入浴
個別機械浴も完備しており、安心、安全に入浴出来ます。



11 : 45 ~ 昼食・口腔ケア

昼食は行事食や選択メニューなども企画し提供しています。食前の口腔体操、食後の口腔ケアを行っています。



13 : 00 ~ 脳トレ・手工芸・レクリエーション・カルチャー

※午前と午後

「イージーキューブ」「囲碁・将棋」「パズル」「花札」「麻雀」「カラオケ」など、無理のない範囲で行っていただけます。

15 : 30 ~ シルバーピア水前寺 出発

16 : 00

※ 換気・消毒を定期的実施しています



バランス練習 11 種



TV 体操・マシン・自転車 etc.



機械浴



大浴場



脳トレ・パズル



カレンダー作り



テラスでちょっと休憩

相談窓口

☎096-234-6654

受付時間

8 : 30 ~ 17 : 00

見学も受け付けております。
お気軽にお問い合わせ下さい。



担当：可児・金田
かに かねだ

お花見に行きました

シルバーピアグラウンド通り ～特定施設～

3月下旬から4月初旬にかけて、近くの三角公園でお花見を行いました。

今年の3月は例年より寒い日が続き、桜の開花も少し遅くなり、また雨の日も多かったため、開催できるか不安もありましたが、ようやく桜も咲き始め青空にも恵まれ、桜や菜の花を入居者さまにご覧いただけました。

そして「花より団子!？」ではありませんが、近くの和菓子屋さんで買い物も楽しんで頂きました。桜を観ながらお饅頭に舌鼓を打つのもなかなかいいもんですね♪



地域 交流 推進室

私たち地域交流推進室は、清和会の基本方針に基づき、地域の皆さまが住み慣れたこの地域で安心して過ごしていただけるよう、様々な活動のお手伝いをさせていただいております。

3月21日(木) 帯西校区 明朗会

東水前寺公民館でゴムボール体操が行われ、地域交流推進室の理学療法士が担当しました。遊び感覚で楽しみながらストレッチと全身運動ができ、笑いあり充実した時間となりました。



3月22日(金) 帯西校区 心と体のイキイキ教室

帯山会館で水前寺とうや病院の管理栄養士による「高齢者の食事」についての出前講座が開催されました。低栄養にならない食生活に関する内容で、参加者からも食材の選択方法や食事の工夫など様々な意見交換がされ、人生100年時代は「しっかり食べてフレイル予防」と理解できた講話となりました。



3月26日(火) 若葉校区 全体サロン

若葉地域コミュニティセンターで体力測定が行われました。各参加事業所が協力する中で地域交流推進室は血圧測定と健康相談を担当しました。「健康状態がわかった」「相談できて安心した」などの声があり、参加者にとって有意義な時間となったようです。





水前寺とうや病院

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 2-22 TEL 096-384-2288

診療科目 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・
脳神経内科・リハビリテーション科

※2024年4月より、外来受付・診療時間を変更しております

受付時間 8:30~11:30 13:00~16:30
診療時間 9:00~12:00 13:30~17:30
休診日 土曜午後・日曜・祝日 ※第2・4土曜は休診

【水前寺とうや病院 外来担当医師表】

2024年4月

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------------------------|-------------------|-------------------|--------------------|---------------------|------------------------|
| 午前 | 内科・循環器内科 松永 敏郎 | 内科・脳神経内科 今村 重洋 | 内科・循環器内科 松永 敏郎 | 内科・呼吸器内科 今村 文哉 | 内科・循環器内科 外村 洋一 | 担当 医 内 視 鏡 |
| | 内科・消化器内科 平岡 昌晃 | 内科・循環器内科 外村 洋一 | 整形外科 有住 裕一 | 内科・脳神経内科 長谷川 智子 | 内科・呼吸器内科 濱本 淳二 | |
| | 内科・リハビリテーション科 東野 孝治 | 内科・呼吸器内科 濱本 淳二 | 内科・脳神経内科 末光 昭子 | 内科 依光 里香 | 2・4週 頭痛外来 長谷川 智子 | |
| 午後 | 内科・呼吸器内科 今村 文哉 | 内科・脳神経内科 末光 昭子 | 内科 依光 里香 | 整形外科 有住 裕一 | 内科・消化器内科 平岡 昌晃 | |
| | 内科 依光 里香 | 内科 依光 里香 | | 内科 依光 里香 | 整形外科 森 修 | |
| | | 整形外科 森 修 | | 内科・循環器内科 松永 敏郎 | | |

点線で切り取って折たたむと診察券サイズです

※木曜午後の松永医師は再診のみ・予約制 / 土曜午前の内視鏡は、第3週のみ

【予約制】■睡眠時無呼吸症候群外来（月曜の午後、火曜の午前）

■頭痛外来（第2・4金曜の午前）

- 初診の方は、外来担当医師表をご確認の上、ご来院ください。
- 再診の方は、診察券に記載されている予約日をご確認の上、ご来院ください。
- 企業様の健診も行ってまいります。●産業医お引き受けいたします。

基本方針

1. 患者の権利と意思を尊重したチーム医療を提供します
2. 保健・医療・福祉が一体となった地域に信頼される病院を目指します
3. 技術知識の習得と質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します
4. 健全なる経営活動と安定した経営基盤を構築します

患者の権利

1. 良質な医療を受ける権利
2. 選択の自由の権利・セカンドオピニオンを求める権利
3. 自己決定の権利
4. 代行者による権利
5. 情報に対する権利
6. 機密保持を得る権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 尊厳を得る権利
9. 宗教的支援に対する権利



〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 8-15

老人保健施設 シルバーピア水前寺

TEL 096-384-3399

シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

TEL 096-234-6654

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 20-25

地域交流推進室

TEL 096-284-1025

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺 1 丁目 6-5

特定施設 シルバーピアグランド通り

TEL 096-386-0020

在宅ステーション水前寺

居宅介護支援事業所

TEL 096-384-3119

訪問介護事業所

TEL 096-384-2771

訪問看護事業所

TEL 096-384-5580

とうや医療福祉グループ

医療法人清和会

熊本市南区出仲間 8 丁目 2-15

平成とうや病院

TEL 096-379-0108

社会福祉法人百八会

特別養護老人ホーム

シルバーピアさくら樹

熊本市東区佐土原 3 丁目 12-26

TEL 096-365-5533

シルバーピア東町

デイサービスセンター

熊本市東区東町 3 丁目 6 番

県営東町団地 22 号棟 1 階

TEL 096-285-4800

ご意見と回答 貴重なご意見ありがとうございます

水前寺とうや病院では、院内に「ご意見箱」を設置し、皆さまからのご意見やご要望を頂いております。頂いた貴重なご意見は、今後の病院運営の参考にさせていただき、サービス向上に努めてまいります。

【ご意見】 前回の診察時について記入しました。姑の時にお世話になり、実母も連れてまいりました。以前より看護師さんのレベルに差が生じてる様に感じました。(看護師同士の)私語が(前回は)大変多かったのが気になり、母もそれにはガッカリしておりました。

【回答】 このたびは、スタッフの私語に対して不愉快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。今後は、スタッフ一人一人が声の大きさや会話の内容に配慮する意識を持ち業務を行うよう周知・教育を行っていきたく思います。 / 看護部

【ご意見】 リハビリを14:00~もしてほしい。午前中もリハビリを10:00~にしてほしい。

【回答】 現在、感染の状況等鑑みて外来と入院の患者様のリハビリ時間を分けてスケジュールを組ませて頂いております。ご意見に関しましては、今後検討させていただきます。変更等ある場合はお知らせいたします。 / リハビリテーション部

【ご意見】 出勤時の病院裏口での携帯を使用してる、ながら歩きが危ない。

【回答】 ご指摘いただきましてありがとうございます。職員には安全面を考え、スマートフォン等を操作しながらの「ながら歩き」は控えるよう通達致しました。今後も定期的に注意喚起して参ります。ご迷惑をおかけしまして申し訳ございませんでした。 / 事務部

【ご意見】 以前、入院した時と比べて、病院内、全体がものすごく良いです。リハビリの方、先生、看護師さんみなさんが雰囲気良く、安心できました。今後もこのような感じで続けてくれるとうれしいです。

【ご意見】 母の入院中、大変お世話になりました。不安な表情なく穏やかに入院生活を過ごせました。師長さんをはじめリハビリPT・NSの皆様の笑顔がよかったです。安心できました。歩いて帰られようになった事、とうや病院の皆様のおかげだと感謝しております。ありがとうございます。次女より。

P.S. まわりの人とうや病院のリハビリすごくよかったよ~とおすめしたいです^u^

【回答】 このような励ましのご意見をいただき、心から感謝申し上げます。私たちの病院での入院が快適で安心できるものであったことを、大変嬉しく思います。今後も皆様にとって良い医療を提供できるよう努めて参ります。 / 院長